

# 九州大学 大型計算機センターニュース

No. 268

1983. 2. 9

福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号  
九州大学大型計算機センター  
広報教育室(TEL092-641-1101)  
内線 2505

## 目 次

1. DOCK/FORTRAN77の利用について .....	1
2. 新規に登録されたライブラリについて .....	2
3. 共用ボリュームについて.....	3
4. 3月以降の計算サービス時間について.....	3
5. 科学研究費による計算機利用について.....	4

### 1. DOCK/FORTRAN77の利用について

Fortran プログラムのデバッグ/テスト支援ツールである標記システムが使えるようになりました。このシステムは、フルスクリーン用ディスプレイ端末にソースプログラムを表示し、その実行の様子を画面にスロービデオ表示することにより、実行の制御の流れを目で追いながらデバッグ/テストが行えるという点に大きな特徴があります。使用に関する詳細は、文献[1, 2]を参照してください。

### 参考文献

1. 上妻, 武富, 景川 DOCK/FORTRAN77によるFortranプログラムのデバッグ/テストについて, 九大大型計算機センター広報, 16, 1, 1983, 1-26.
2. 計算機マニュアル FACOM OS IV/F4 DOCK/FORTRAN77使用手引書 (64SP-3680-2), 富士通株 (ライブラリ室 電(内)2523)

## 2. 新規に登録されたライブラリについて

I D コード	内 容	形 式	作 成 者	参 考 文 献
JUMP-Z	JEF利用のためのユーティリティ	コンプリート	九大・理 南 俊朗 福女大 国宗 真	下記参考文献1
L2/PASDAP	PASCALプログラム輪郭作成システム	コンプリート	九大・工 吉田 和幸 牛島 和夫	下記参考文献2

### 1. JUMP-Z

これは、このシステムに固有に開発された文字パターンと、それらをユーザ定義文字として出力する機能を組み合わせた、以下の様な特徴を持つ、JEF利用をサポートするシステムです。これにより科学技術分野などでの日本語による論文作成等が容易になります。

- 1) JEFにはないイタリック、ゴシック、イタリックのゴシックなどの字体で英文字を出力できる。
- 2) 数式記号、添字などを出力できる。
- 3) このシステムに備えられたパターンファイルを操作するための種々のコーティリティがある。
- 4) これらのユーザ定義文字の入力を容易にするため、マクロライブラリが備えられている。

なお、詳細は文献[1]を参照してください。

### 2. PASDAP

富士通提供のOSIV PASCALでも、実行文の実行回数を計測して出力する輪郭作成システムが使えるようになりました。TSS、バッチいずれでも使用できます。詳細は、文献[2]を参照してください。なお、これに伴い、従来使用してきたPASCAL8000についての輪郭作成システムのカタログドプロシジャ名を「PASDAP」から「TPASDAP」に変更します。

## 参考文献

1. 南, 国宗 JEF利用のためのユーティリティJUMP-Zについて(暫定版)(ユーザ定義文字の利用を中心として), 九大大型計算機センター広報, 16, 1, 1983, 54-83.
2. 吉田, 牛島 PASCALプログラム輪郭作成システム-PASDAP-の使用について, 九大大型計算機センター広報, 16, 1, 1983, 27-31.

(ライブラリ室 電(内)2523)

### 3. 共用ボリュームについて

共用ボリュームの空領域が不足しています（昭和58年1月25日現在 開放量：約8000 MB 占有率：97%）。システムを効率良く使う為、不必要なデータセットをお持ちの方は早目に消去くださるようお願いします。

又、データセットの確保量（物理スペース）と実際使用量（論理スペース）との差は全体で現在2000MB以上であり、開放量の25%が未使用領域となっています。未使用領域はなるべくTSSのRELEASEコマンドにて解放されるよう利用者の皆様の御協力をお願いします。

未使用領域の解放例

READY  
DSL

```
LIST OF DATASETS                                02/03/83    14:25:08

DATASET NAME          P.SPACE L.SPACE VOLUME CREATE EX ORG RECFM BLKSZ LRECL
FOO31.AAA.FORT          38      38 PUB035 820219 2 PS  FB   400   80
FOO31.ABC.CNTL         418     247 PUB039 830203 2 P0  FB  3120   80
FOO31.EDITSVE.FORT     19      19 PUB022 820223 1 PS  VB  3120  255
FOO31.ZZZ.DATA         19      19 PUB037 830203 1 PS  VB  6200  140
-----
TOTAL                   4          494     323
          DATASETS          KB      KB
```

READY  
RELEASE ABC.CNTL  
KEQ52640I CONDENSE PROCEEDING, BACK UP DATA SET FOO31.RELEASE.CONDENSE WAS CREATED  
FOO31.ABC.CNTL RELEASED  
READY  
DSL

```
LIST OF DATASETS                                02/03/83    14:26:58

DATASET NAME          P.SPACE L.SPACE VOLUME CREATE EX ORG RECFM BLKSZ LRECL
FOO31.AAA.FORT          38      38 PUB035 820219 2 PS  FB   400   80
FOO31.ABC.CNTL         247     247 PUB039 830203 1 P0  FB  3120   80
FOO31.EDITSVE.FORT     19      19 PUB022 820223 1 PS  VB  3120  255
FOO31.ZZZ.DATA         19      19 PUB037 830203 1 PS  VB  6200  140
-----
TOTAL                   4          323     323
          DATASETS          KB      KB
```

READY

（業務掛 電（内）2517）

### 4. 3月以降の計算サービス時間について

58年3月から4月までの計算サービス時間を次のように変更します。なお、3月31日（木）から4月2日（土）までは、年度末処理、及び新年度作業のため計算サービスを停止します。

業務項目	3月1日～3月15日	3月16日～3月30日	4月4日～4月30日	備考
オープン入出力 出力検索				
オープン磁気テープ	(月) 12:30～18:00	(月) 12:30～17:00	(月) 12:30～16:45	
グラフィックディスプレイ				
画像処理装置	(火～金) 9:00～18:00	(火～金) 9:00～17:00	(火～金) 9:00～16:45	
紙テープ				
OCR	(土) 9:00～12:00	(土) 9:00～12:00	(土) 9:00～12:00	
フロッピーディスク				
キーツーフロッピー				
センター内TSS	(月) 12:30～21:00	(月) 12:30～20:00	(月) 12:30～20:00	
ハードコピー装置	(火～金) 9:00～21:00	(火～金) 9:00～20:00	(火～金) 9:00～20:00	
	(土) 9:00～16:00	(土) 9:00～15:00	(土) 9:00～15:00	
センター外TSS	(月) 12:30～24:00	(月) 12:30～22:00	(月) 12:30～22:00	
RJE	(火～金) 9:00～24:00	(火～金) 9:00～22:00	(火～金) 9:00～22:00	
ネットワーク	(土) 9:00～17:00	(土) 9:00～17:00	(土) 9:00～17:00	

- 備考
1. 滞在者控室の利用時間とプログラム相談の時間は従来どおりです。
  2. 毎週月曜日12時30分までは計算機システムの保守を行います。
  3. 3月1日から3月15日の間は月曜日から金曜日までのオープン入出力サービス時間が、18時までとなっていますが、17時から18時までの時間内では消耗品補充のみを行う運用形態となっていますので、システム障害が発生した場合には、18時以降の無人運転時と同様の処置(計算サービス打ち切り)をとらせていただきます。
  4. 3月30日までに受け付けたジョブは3月31日に強制出力し、センター内の返却箱、または連絡所に返却します。  
(業務掛 電(内)2518)

## 5. 科学研究費による計算機利用について

### 1. 利用期限およびデータセットの取り扱いについて

科学研究費による課題の有効期限は、昭和58年2月20日(課題受付期限)となっていますが、例年2月中はジョブ件数が多く混雑するため、特にD、Eジョブについては、早目に計算を依頼してください。また、有効期限切れとなる課題のデータセットは、2月末に消去処理をおこないますので、必要なデータセットの保存措置をとって下さい。

### 2. ジョブのキャンセルについて

キャンセル処理については、下記期日までに計算結果を添えてプログラム相談室または2階受

付に調査依頼を行ってください。また、連絡所からの利用者で、期日までに間に合わないと思われる方は、あらかじめ業務掛までご連絡ください。

3. ジョブの強制出力について

科学研究費の負担金請求作業のため、2月19日（土）日までに入力されたジョブは全て強制出力をしますのご了承ください。

記

締切期日 昭和58年2月21日（月）17時まで

（業務掛 電（内）2518）